

研究紀要 29

目 次

関口 博幸・早田 勉・下岡 順直	1
群馬の旧石器編年のための基礎的研究 —関東地方北西部における石器群の出土層位、テフラ層序、数値年代の整理と検討—	
矢口 裕之	21
関東平野北西部、前橋堆積盆地の上部更新統から完新統にわたる諸問題	
岩崎 泰一・津島 秀章	41
みなかみ町藤原の石棺製作跡 —武尊山産黒色安山岩の源郷を探る—	
齋藤 聰	53
大谷寺洞穴から出土した黒曜石製石器 —白井十二遺跡との比較を通じて—	
関根 慎二	71
諸磯様式における深鉢形土器の形式分化 —深鉢形土器の形式分化と時期差・地域差について—	
杉山 秀宏	91
群馬県の古墳出土鉄鏃について—前期～中期中頃の鉄鏃—	
洞口 正史	105
平安時代主食穀物についての素描 —吉岡町万歳寺廻り遺跡の炭化穀実調査から—	
高島 英之	125
墨書・刻書土器の動向からみた律令制下の郡間関係の一侧面 —上野国新田郡と山田郡との事例から—	
飯島 義雄	143
灌漑用水遺構・女堀の終末地点の検討 —女堀は粕川を越えようとしたか?—	
飯森 康広	159
群馬県玉村町における中世屋敷の一様相—福島久保田遺跡を中心に—	
菊池 実	171
青葉兵团(陸軍第202師団)の群馬県移駐 —史料と遺跡から見た昭和20(1945)年本土決戦の一様相—	
山田 精一	191
高度情報社会における「学校教育と埋蔵文化財行政の連携」 —ICTを活用した教科教育における連携の在り方について—	

2011

財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団